

深谷市子どもの生活に関する実態調査 分析報告書

【概要版】

令和6年5月

1 保護者の状況

1 経済的な状況、暮らしの状況

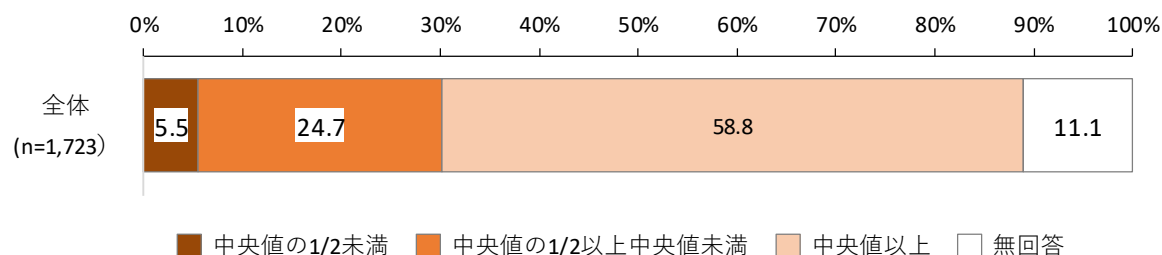
(1)世帯全体の収入

○等価世帯収入が中央値の1/2未満（相対的貧困）の世帯が5.5%、中央値の1/2以上中央値未満の世帯が24.7%。

○ひとり親世帯では、中央値の1/2未満（相対的貧困）の世帯が29.8%。

※中央値は、国が実施した「2022（令和4年）国民生活基礎調査」による。

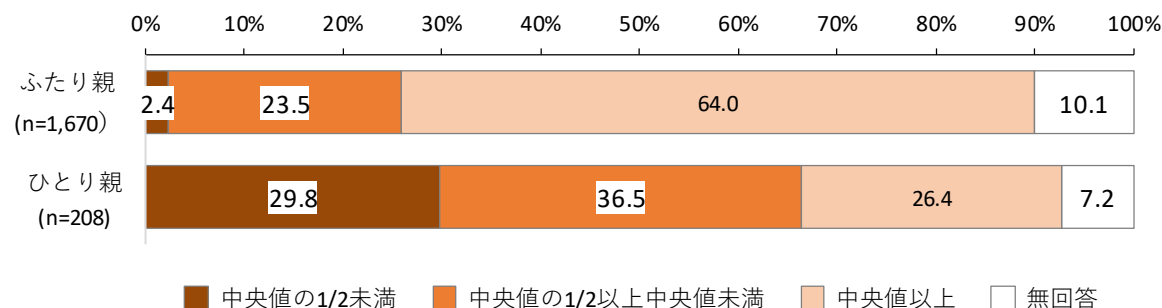
■世帯の経済的状況



(参考)国調査の結果

	中央値の1/2未満	中央値の1/2以上中央値未満	中央値以上
n			
2,623	12.9	36.9	50.2

■世帯構成別 世帯の経済的状況



(参考)国調査の結果

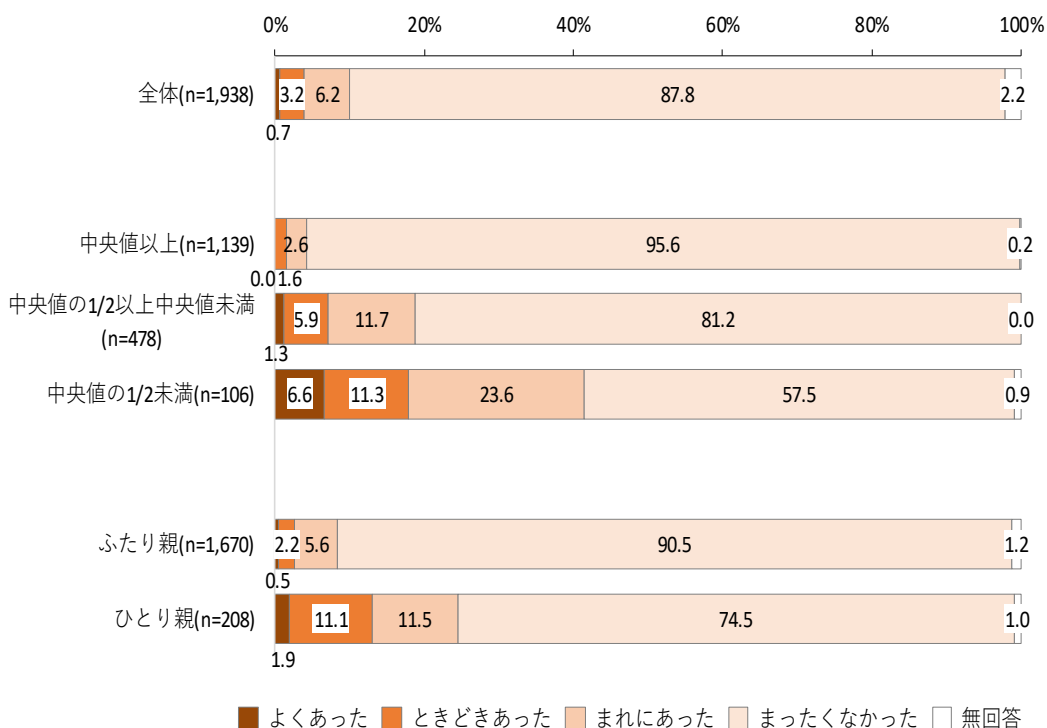
	n	中央値の1/2未満	中央値の1/2以上中央値未満	中央値以上
全体	2,623	12.9	36.9	50.2
ふたり親	1,670	7.5	36.7	55.8
ひとり親	208	50.2	37.5	12.3

(2) 食料や衣服が買えなかった経験

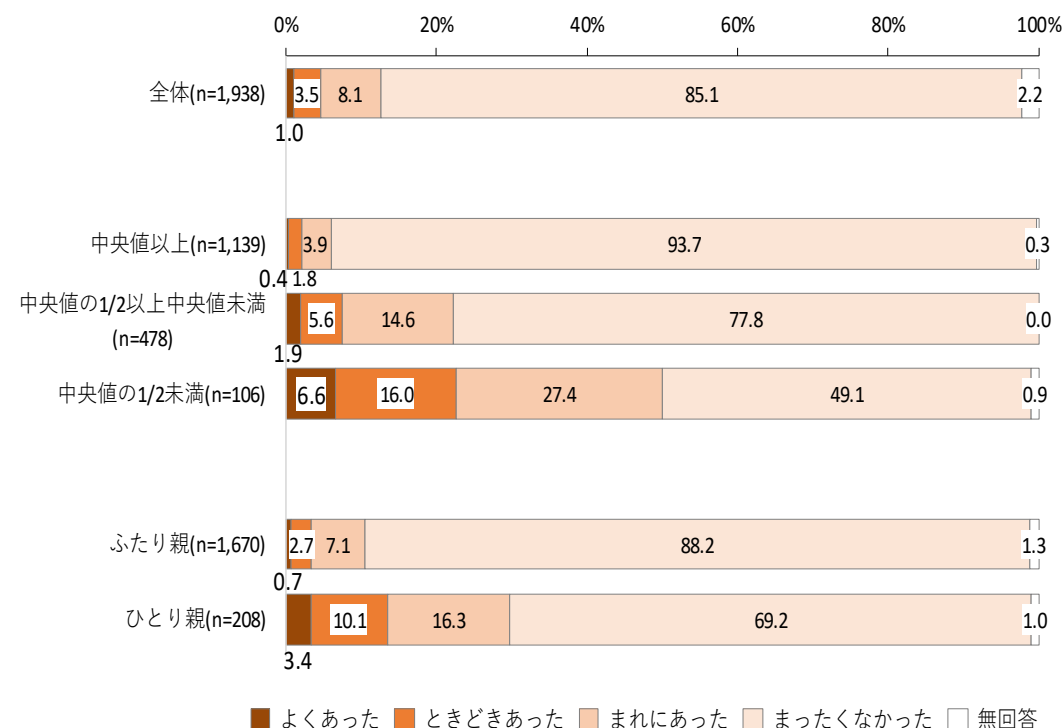
○過去1年間で必要な食料や衣服が買えなかった経験について、食料、衣服ともに世帯収入が低い人ほど『（よく+ときどき）あった』の割合が高い。

○中央値の1/2未満の世帯の約2割が『（よく+ときどき）あった』と回答している。

■必要とする食料が買えなかった経験



■必要とする衣服が買えなかった経験

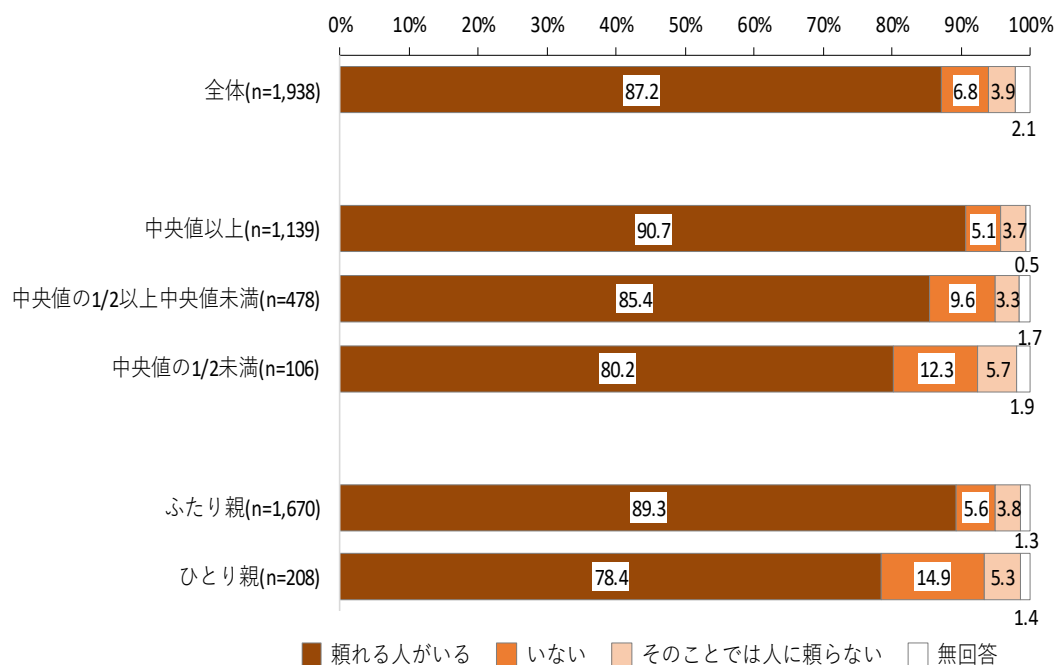


2 頼れる人の有無

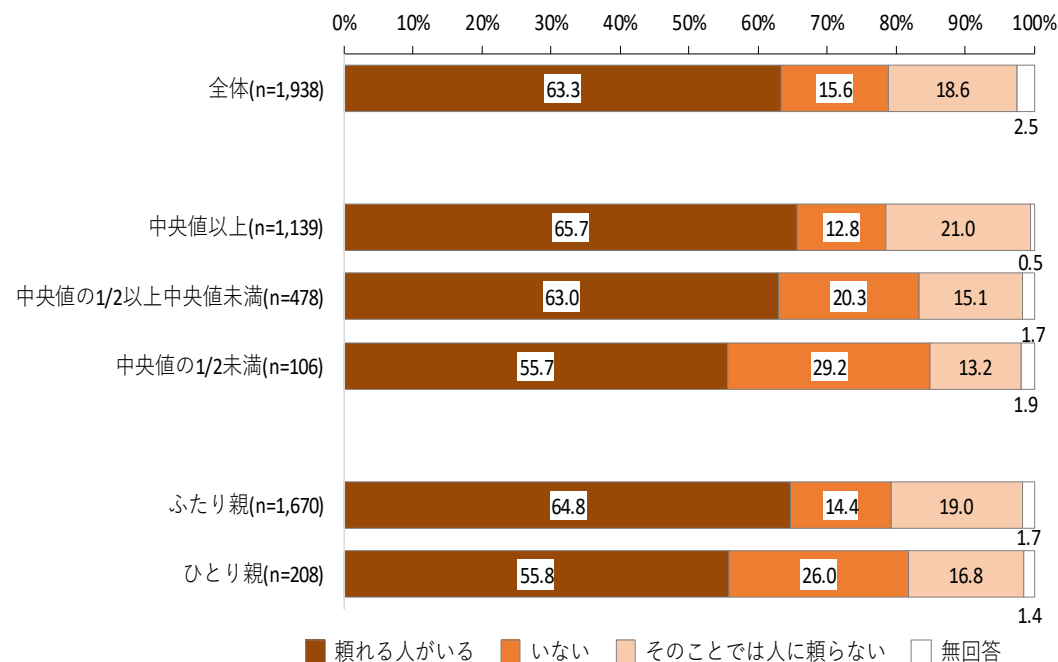
○重要な事柄の相談や、いざという時のお金の相談で頼れる人の有無について、いずれも世帯収入が低い人ほど「いない」の割合が高い。

○ひとり親世帯では、ふたり親世帯に比べて「いない」の割合が高い。

■重要な事柄の相談で頼れる人の有無



■いざという時のお金の相談で頼れる人の有無

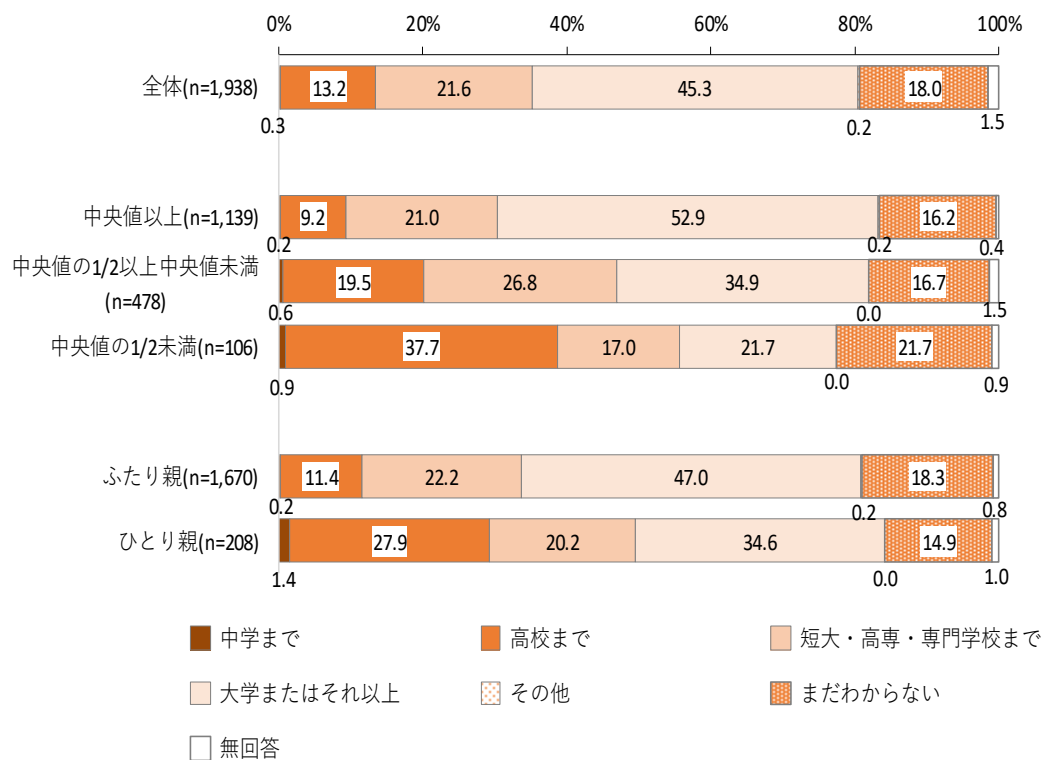


3 進学段階の展望

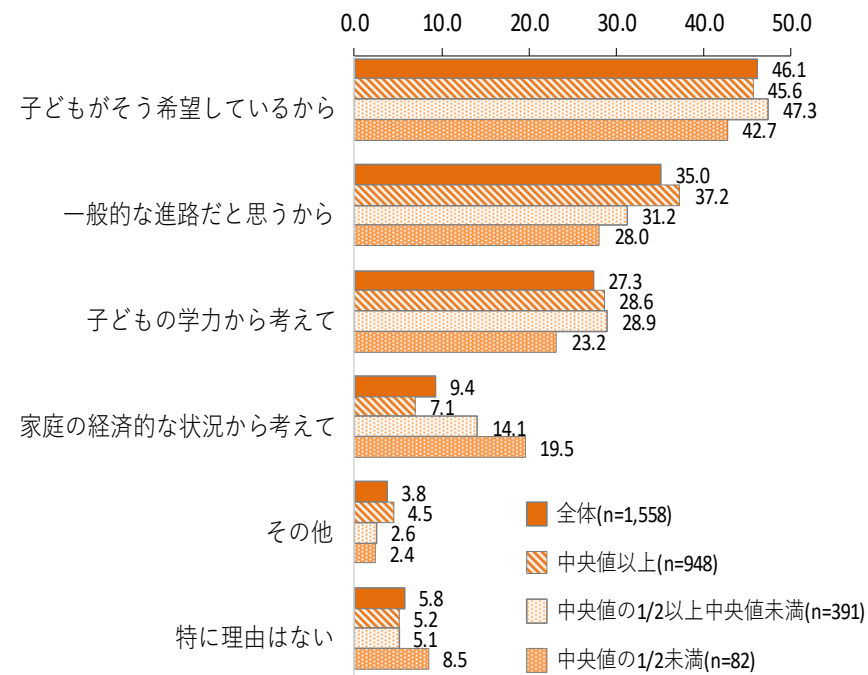
○子どもが将来、現実的にみてどの段階まで進学すると思うかについて、世帯収入が低い人ほど「高校まで」の割合が高く、「大学またはそれ以上」の割合が低い。

○そう考える理由について、世帯収入が低い人ほど「家庭の経済的な状況から考えて」の割合が高い。

■子どもが将来どの段階まで進学するか



■子どもの進学でそう考える理由(世帯収入別)



2 子どもの状況

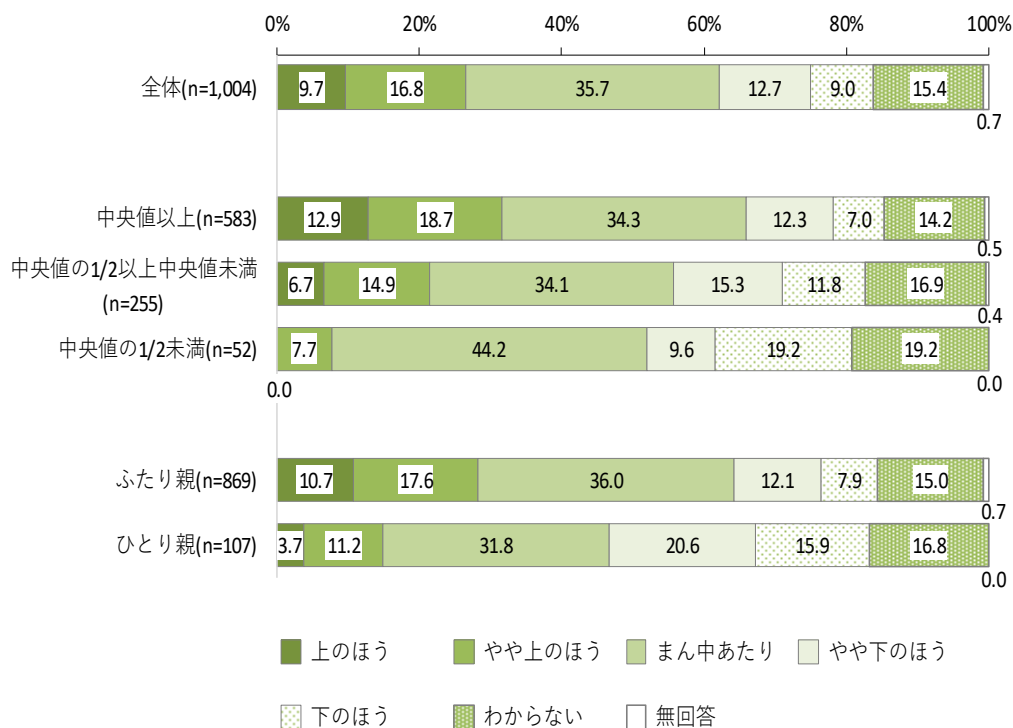
1 学習の状況

(1) クラスの中での成績

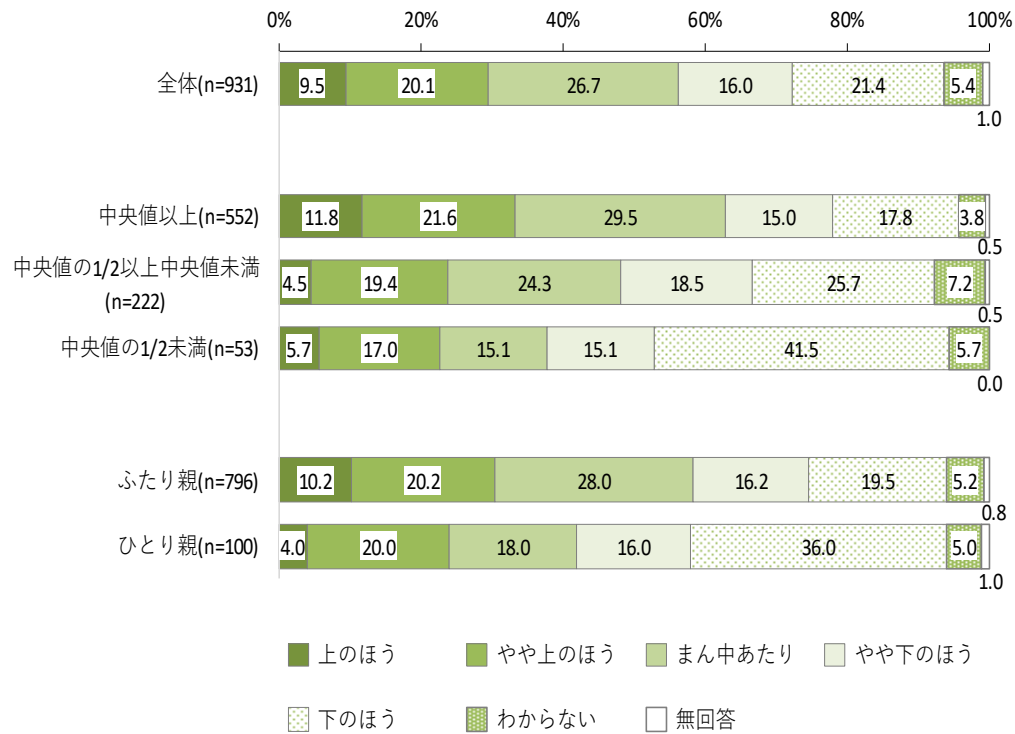
○クラスの中での成績について、小学5年生では、世帯収入が低い人ほど『（やや）上のほう』の割合が低く、「下のほう」の割合が高い。

○中学2年生では、世帯収入が低い人ほど「下のほう」の割合が高く、「まん中あたり」の割合が低い。

■クラスの中での成績【小学5年生】



■クラスの中での成績【中学2年生】

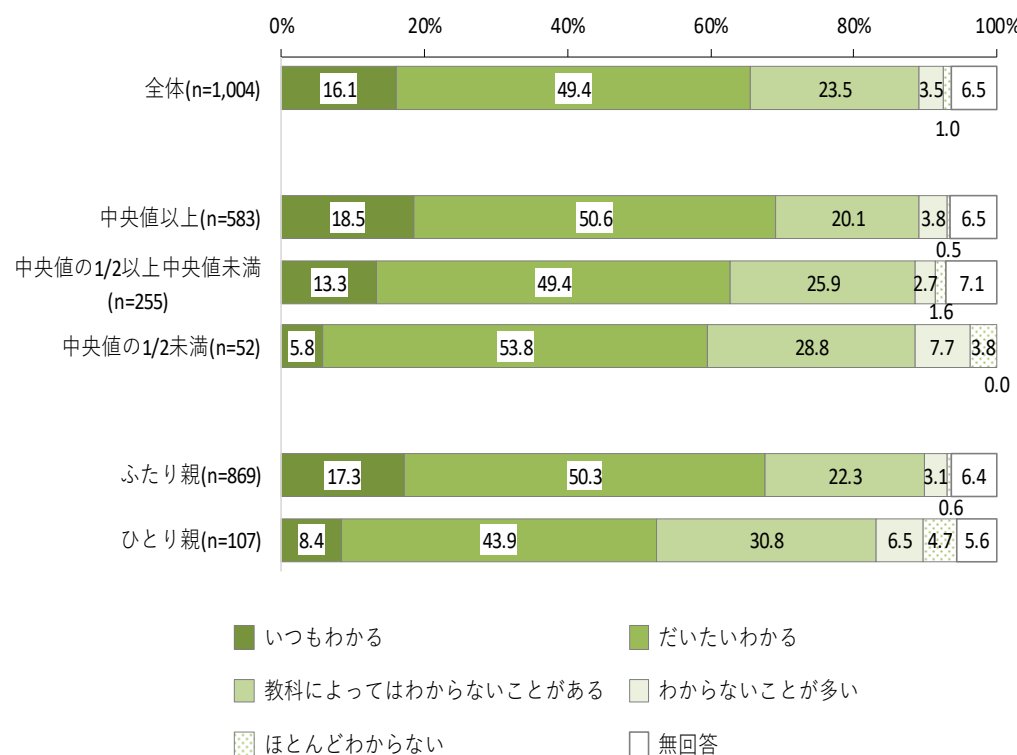


(2)授業の理解度

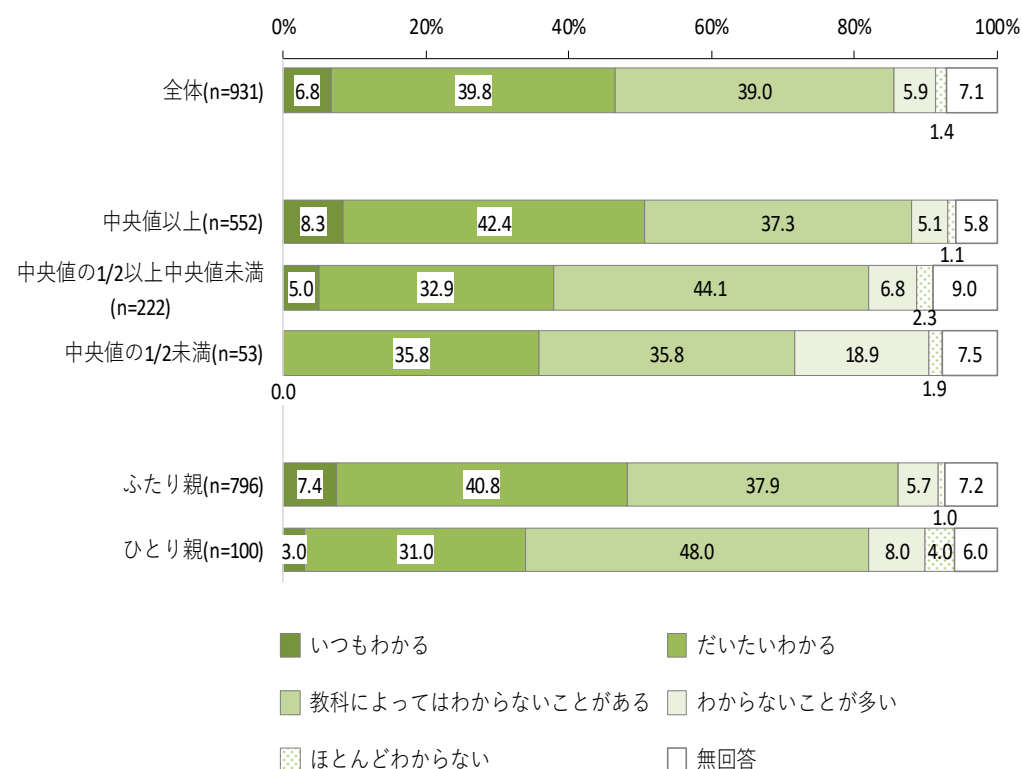
○学校の授業の理解度について、小学5年生では、世帯収入が低い人ほど「いつもわかる」の割合が低い。

○中学2年生では、中央値未満の世帯において、中央値以上の世帯に比べて『（いつも+だいたい）わかる』の割合が低く、中央値の1/2未満では、中央値の1/2以上の世帯に比べて「わからないことが多い」の割合が高い。

■授業の理解度【小学5年生】



■授業の理解度【中学2年生】

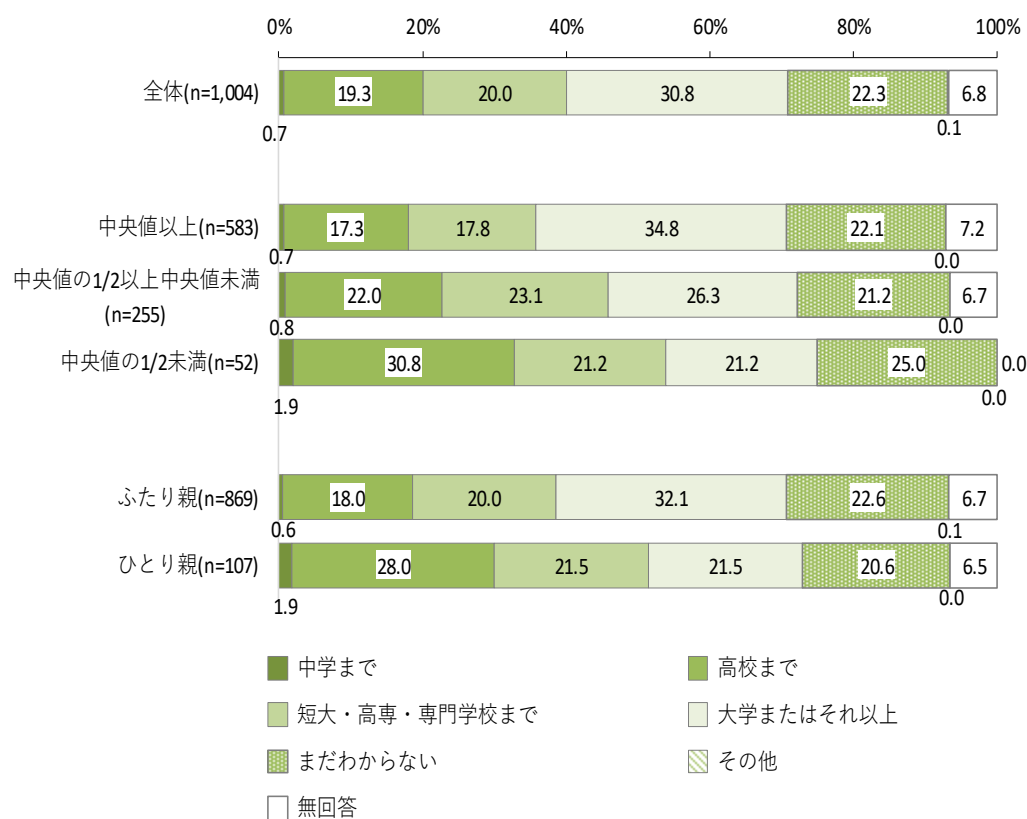


2 進学希望

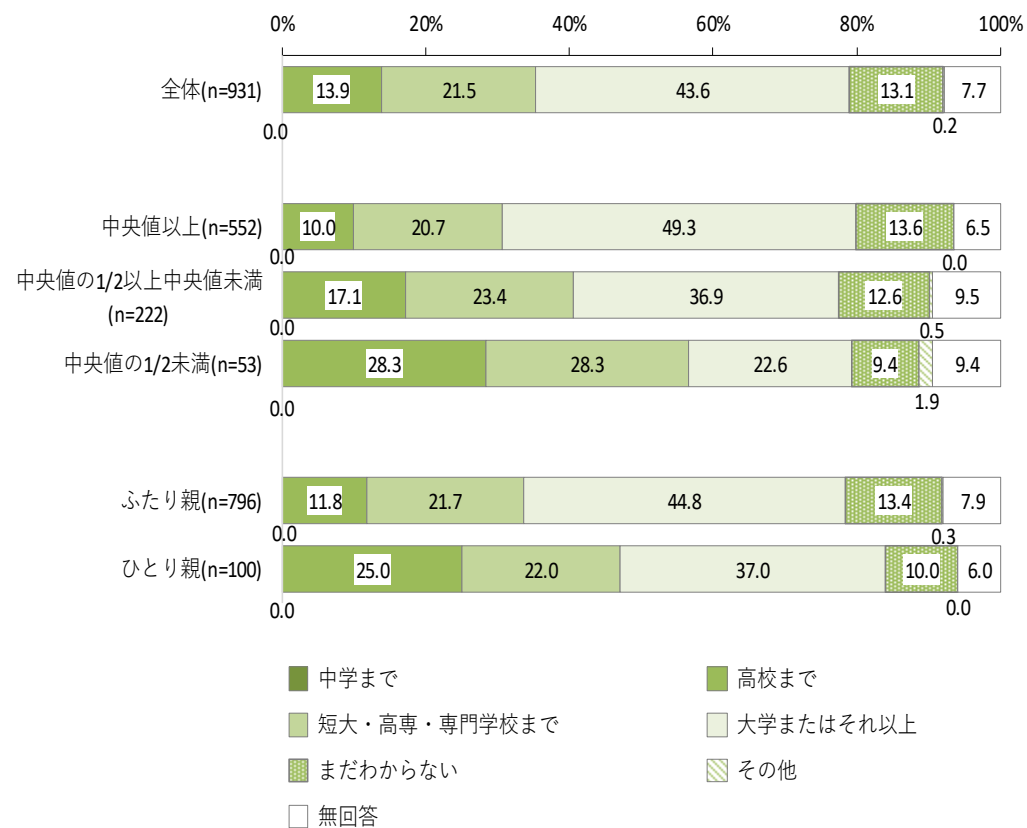
(1)進学したいと思う教育段階

○将来、どの段階まで進学したいかについて、小学5年生、中学2年生ともに、世帯収入が低い人ほど「高校まで」の割合が高く、「大学またはそれ以上」の割合が低い。

■進学したいと思う教育段階【小学5年生】



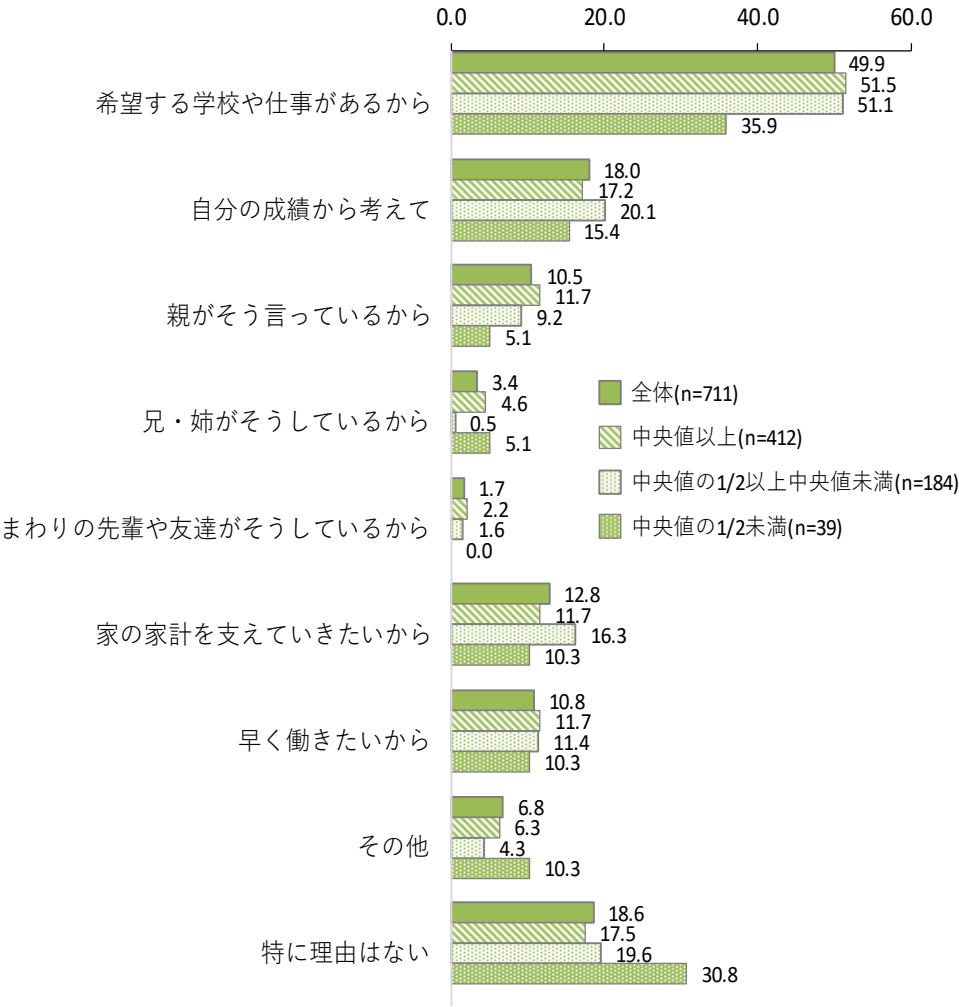
■進学したいと思う教育段階【中学2年生】



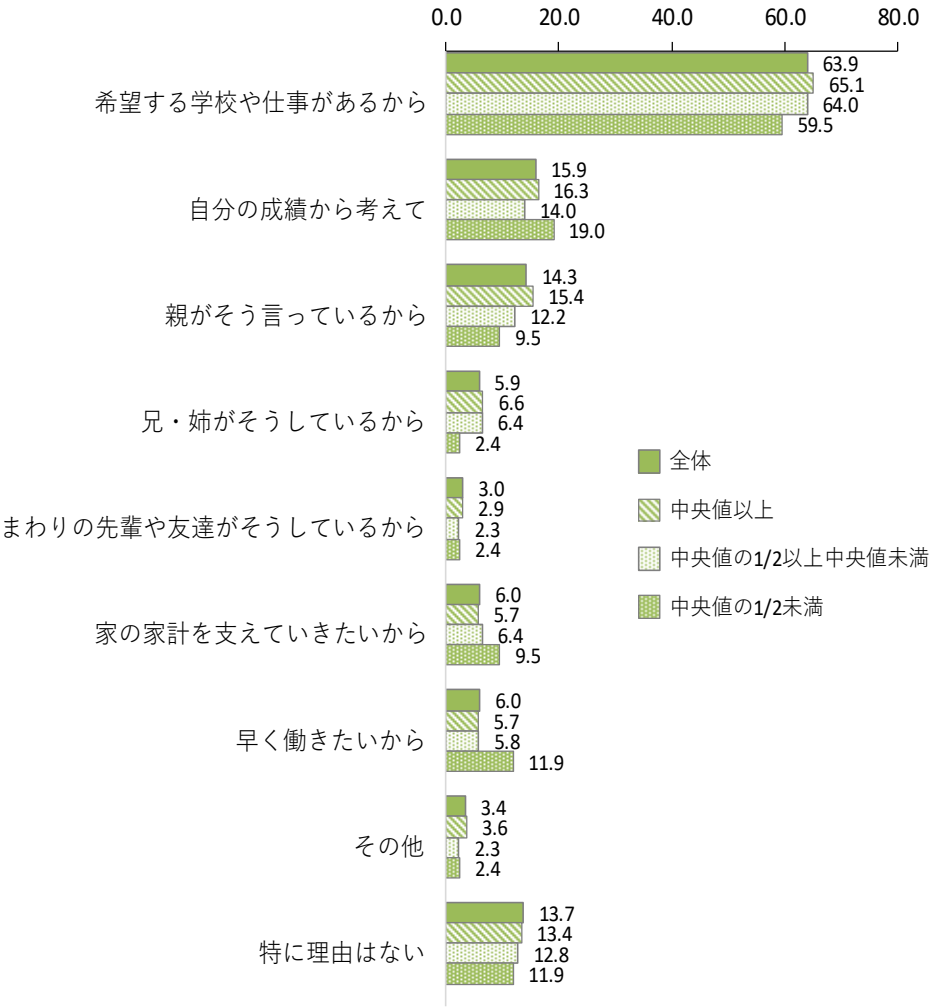
○希望する教育段階の理由について、小学5年生では、中央値の1/2未満の世帯において中央値の1/2以上の世帯に比べて「特に理由はない」の割合が高く、「希望する学校や仕事があるから」の割合が低い。

○中学2年生では、中央値の1/2未満の世帯において中央値の1/2以上の世帯に比べて「早く働きたいから」の割合が高い。

■そう考える理由【小学5年生】



■そう考える理由【中学2年生】



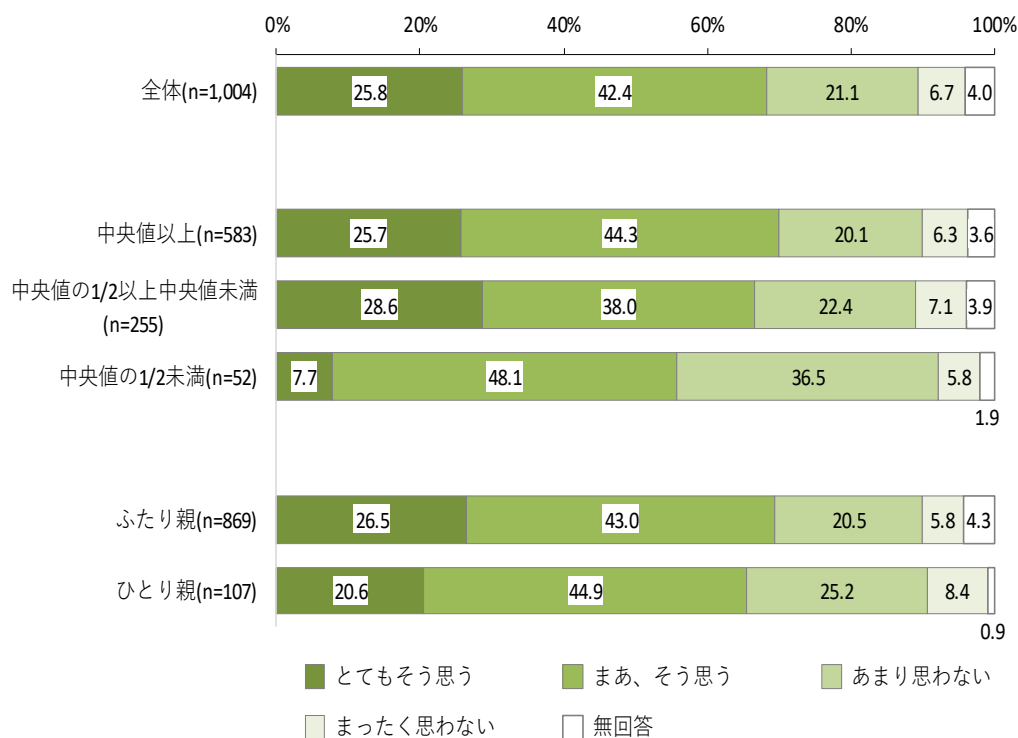
3 心理的な状態

(1)自分のことが好き

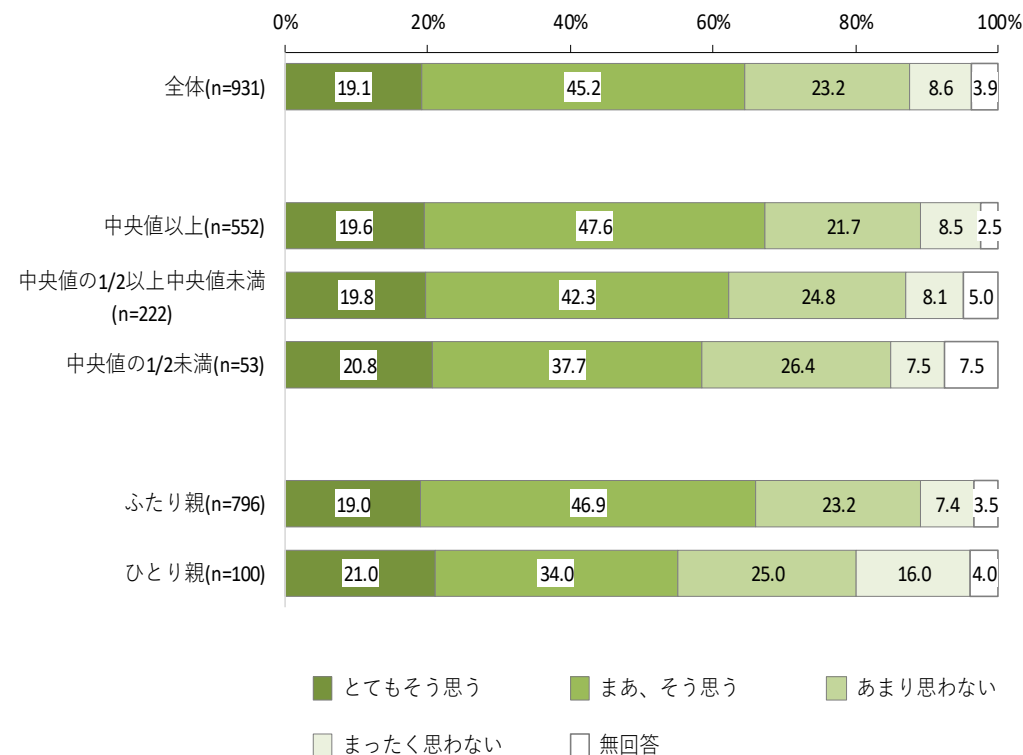
○自分のことが好きかどうかについて、小学5年生では、中央値の1/2未満の世帯において「とてもそう思う」の割合が低く、「あまり思わない」の割合が高い。

○中学2年生では、世帯収入が低い人ほど「まあ、そう思う」の割合が低い。

■自分のことが好きだ【小学5年生】



■自分のことが好きだ【中学2年生】

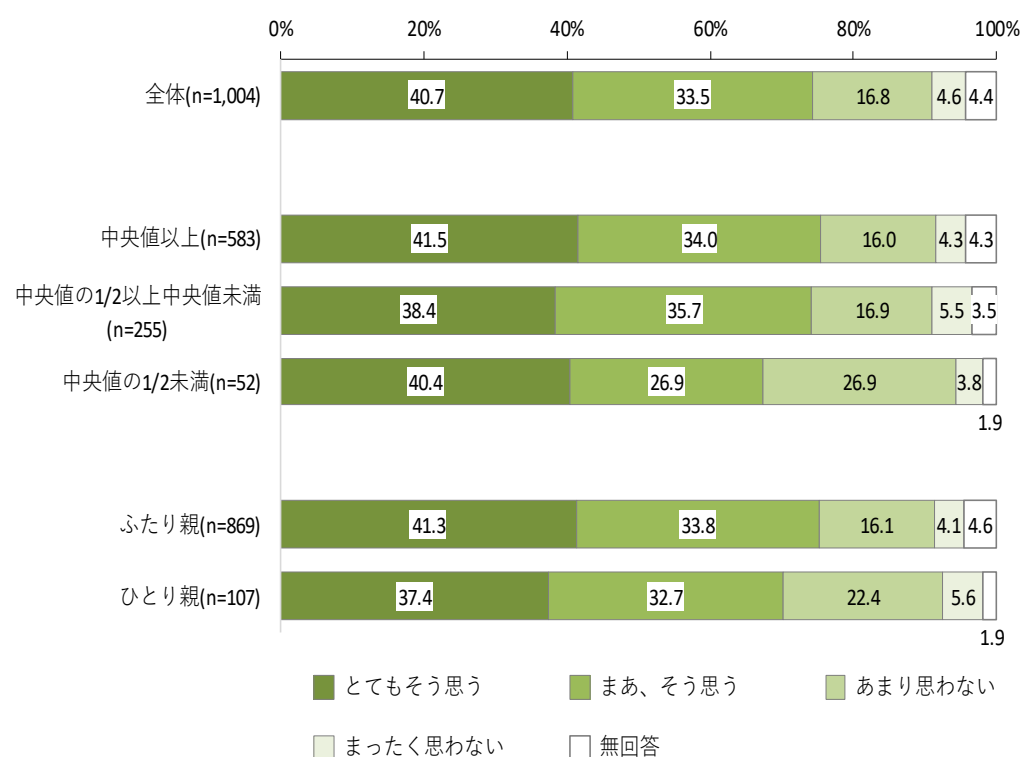


(2)自分の将来が楽しみ

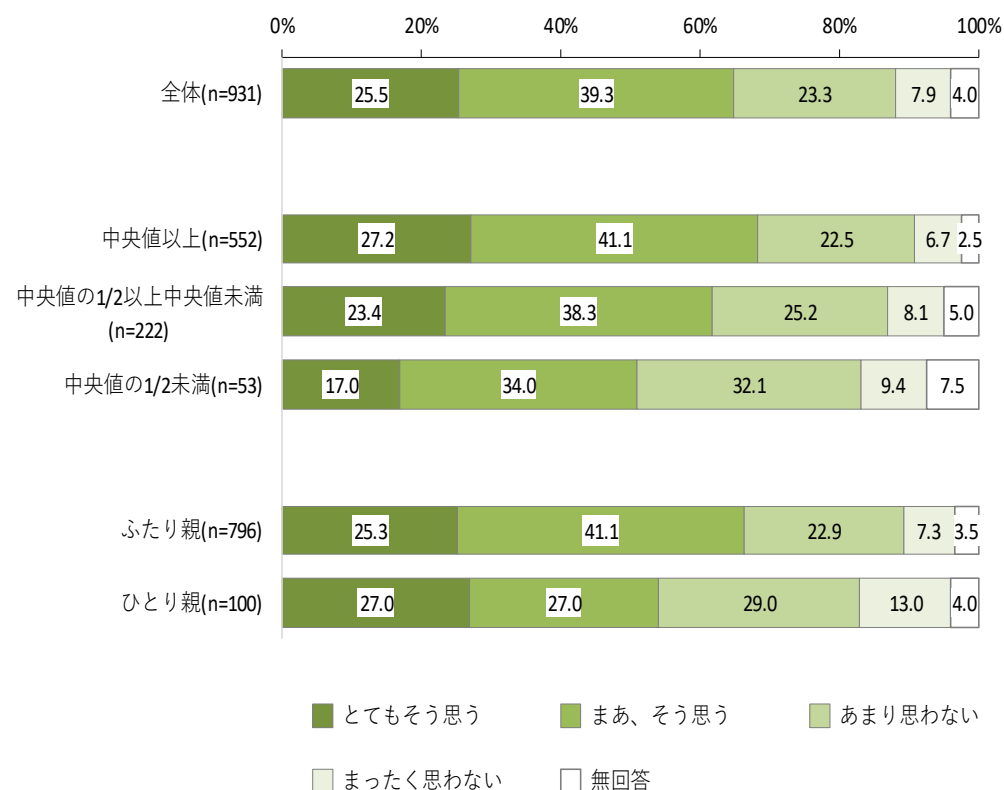
○自分の将来が楽しみかどうかについて、小学5年生では、中央値の1/2未満の世帯において「まあ、そう思う」の割合が低く、「あまり思わない」の割合が高い。

○中学2年生では、世帯収入が低い人ほど「（とても+まあ）そう思う」の割合が低く、「（まったく+あまり）思わない」の割合が高い。

■自分の将来が楽しみだ【小学5年生】



■自分の将来が楽しみだ【中学2年生】



(3)情緒の問題

- ②私は、よく頭やおなかがいなくなったり、気持ちが悪くなったりする。
 ⑤私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。
 ⑧私は、落ちこんでしずんでいたり、なみだぐんだりすることがよくある。
 ⑩私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。
 ⑮私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。

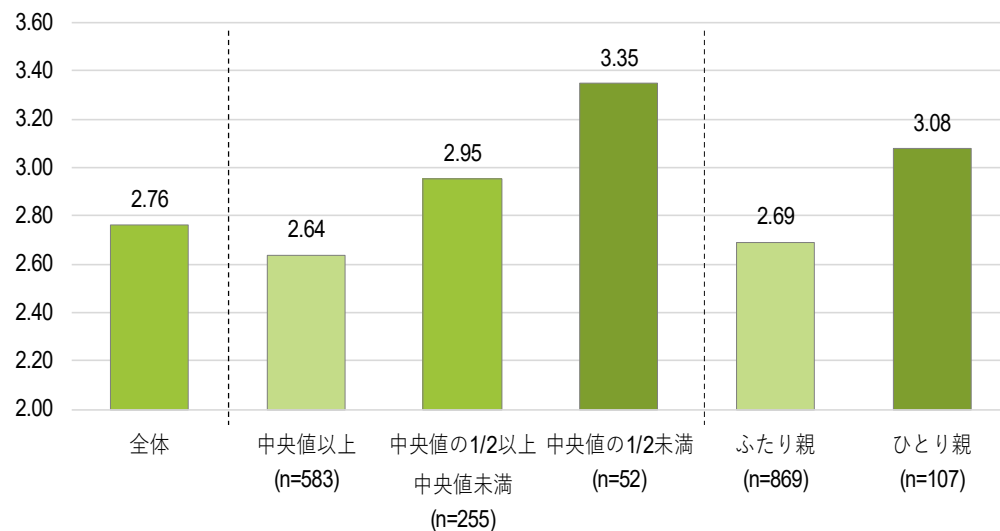
※あてはまる…2点、まああてはまる…1点、あてはまらない…0点
 スコアが高いほど、問題性が高いと考えられる。

○上記5項目の結果を足し合わせたスコアの平均点をみると、小学5年生では、世帯収入が低いほど高いスコアになっている。

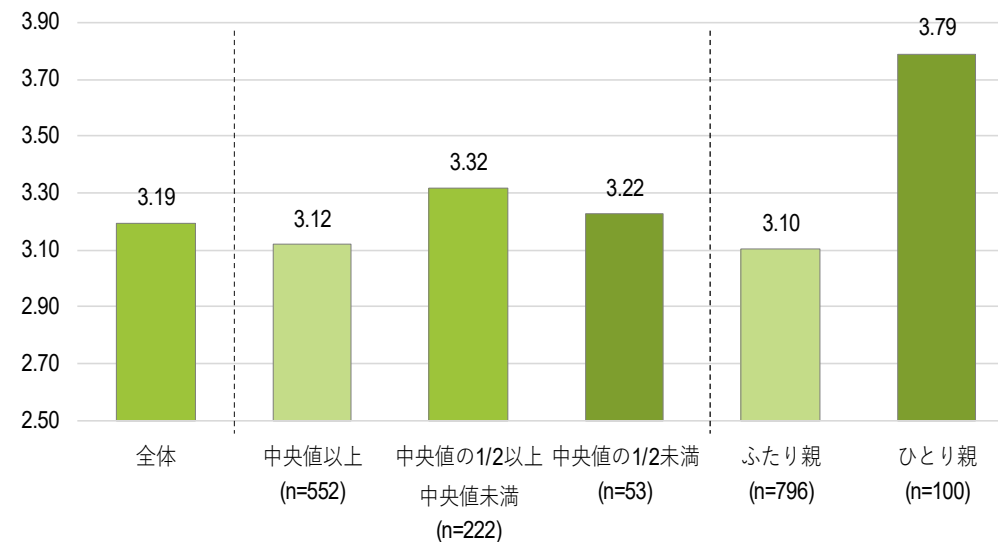
○中学2年生では、中央値の1/2以上中央値未満の世帯で最も高いスコアとなっている。

○小学5年生、中学2年生ともに、ひとり親世帯のほうがふたり親世帯より高いスコアとなっている。

■情緒の問題に関するスコアの平均値【小学5年生】



■情緒の問題に関するスコアの平均値【中学2年生】



(4) 仲間関係の問題

- ④私は、たいてい一人でいる。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことをさける。
 ⑦私は、仲の良い友達が、少なくとも一人はいる。
 ⑨私は、同じ学年の子どもからは、大体は好かれている。
 ⑫私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。
 ⑭私は、他の子どもたちより、大人というほうがうまくいく。

※あてはまる…2点、まああてはまる…1点、あてはまらない…0点

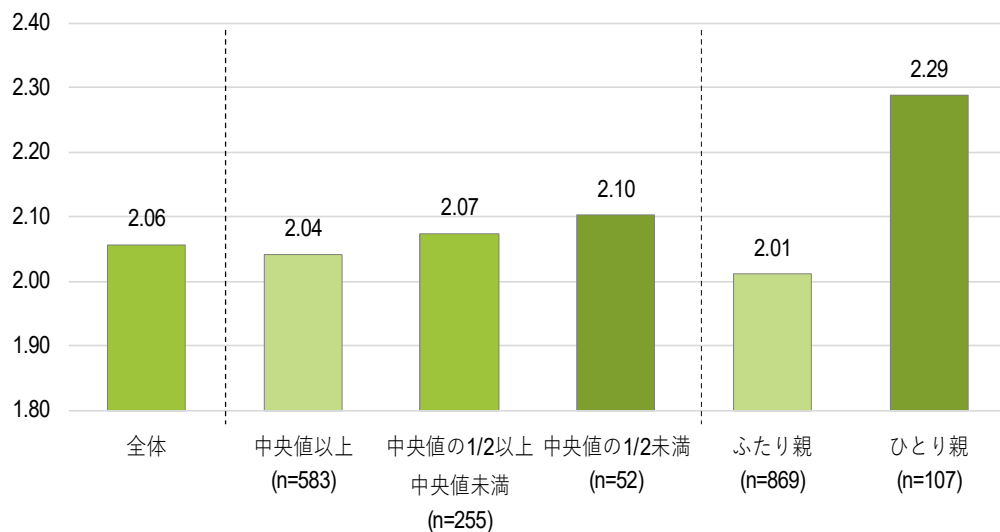
(⑦、⑨の項目は逆転項目としてスコアを算出)

スコアが高いほど、問題性が高いと考えられる。

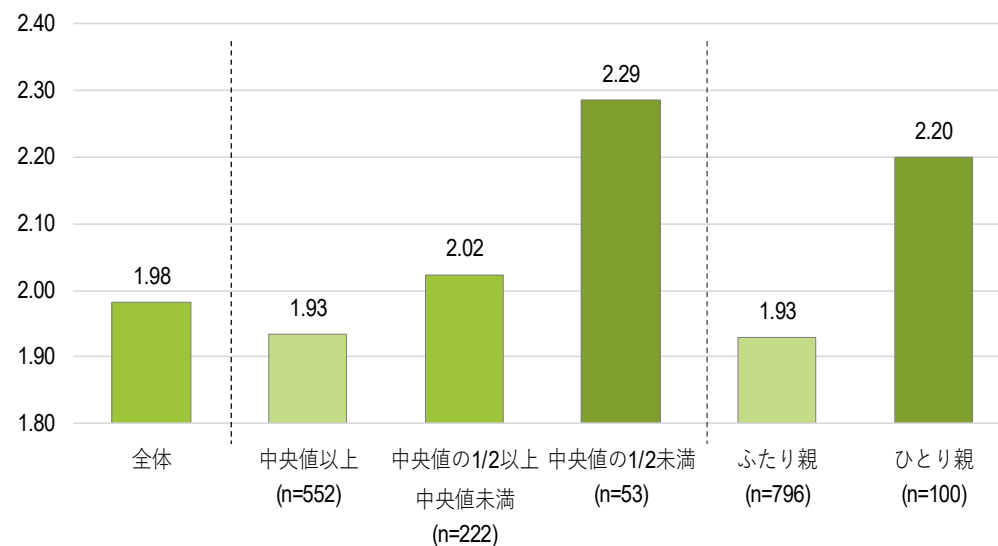
○上記5項目の結果を足し合わせたスコアの平均点をみると、小学5年生、中学2年生ともに、世帯収入が低いほどスコアが高く、特に中学2年生で顕著になっている。

○小学5年生、中学2年生ともに、ひとり親世帯のほうがふたり親世帯より高いスコアとなっている。

■ 仲間関係の問題に関するスコアの平均値 【小学5年生】



■ 仲間関係の問題に関するスコアの平均値 【中学2年生】



(5)向社会性

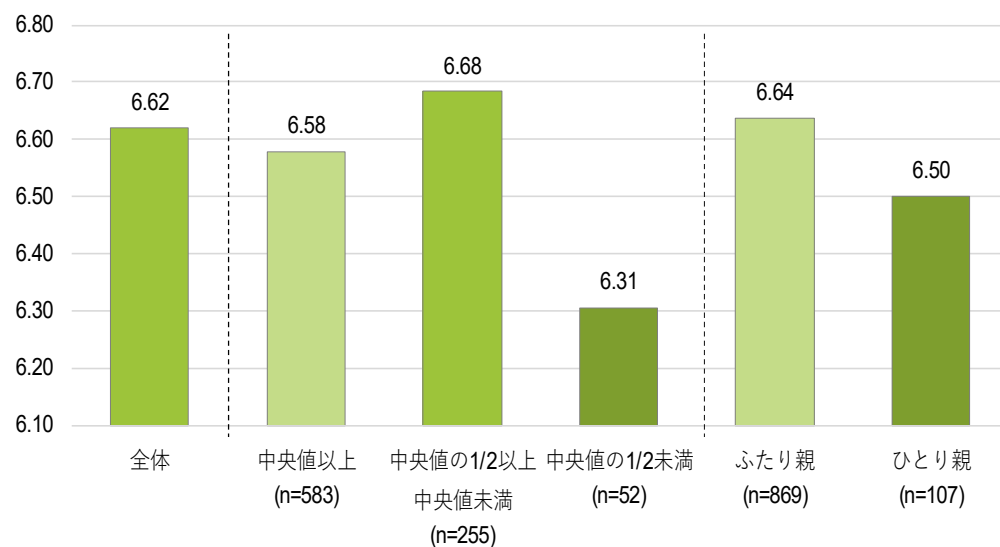
- ①私は、他人に対して親切にしている。私は、他人の気持ちをよく考える。
 ③私は、他の子どもたちと、よく分け合う(食べ物・ゲーム・ペンなど)。
 ⑥私は、だれかが心をいためていたり、落ちこんでいたり、いやな思いをしているときなど、
 すすんで助ける。
 ⑪私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。
 ⑬私は、自分からすすんでよくお手伝いをする(親・先生・子どもたちなど)。

※あてはまる…2点、まああてはまる…1点、あてはまらない…0点
 スコアが高いほど、社会性が高いと考えられる。

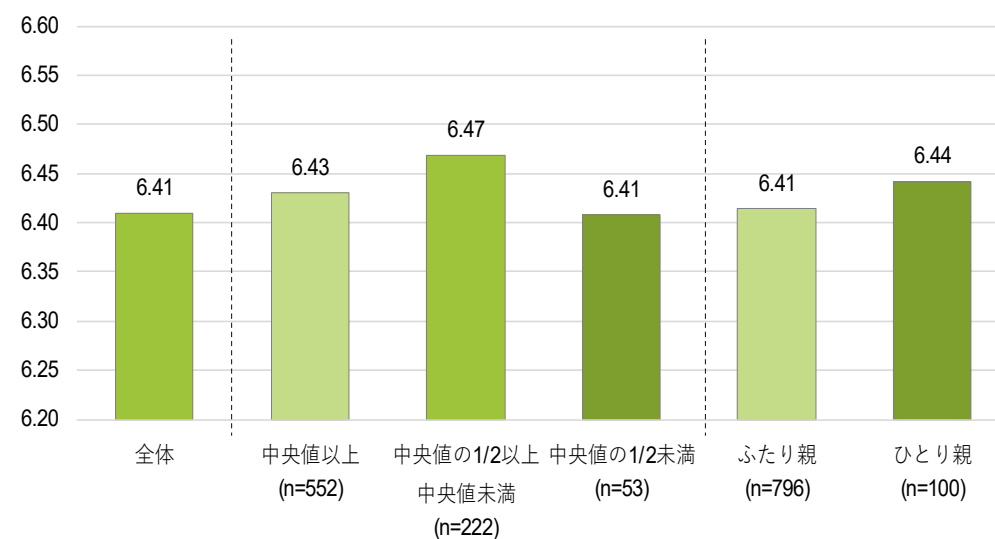
○上記5項目の結果を足し合わせたスコアの平均点をみると、小学5年生、中学2年生ともに、中央値の1/2以上中央値未満の世帯で最も高く、中央値の1/2未満の世帯で最も低い。

○小学5年生では、ひとり親世帯のほうがふたり親世帯より低いが、中学2年生では、ひとり親世帯のほうがふたり親世帯より高い。

■向社会性に関するスコアの平均値【小学5年生】



■向社会性に関するスコアの平均値【中学2年生】

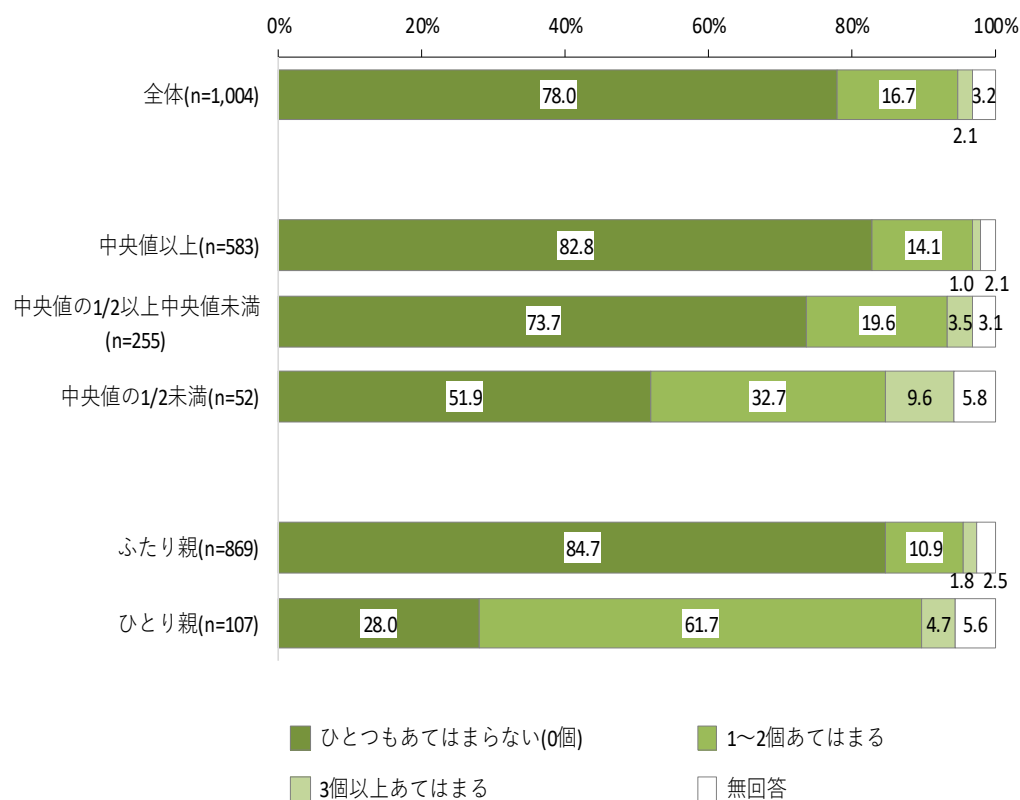


(6) 逆境体験

○逆境体験に関する8つの項目について、小学5年生、中学2年生ともに、世帯収入が低い人ほど『（1～2個＋3個以上）あてはまる』の割合が高く、「ひとつもあてはまらない（0個）」の割合が低い。

○小学5年生、中学2年生ともに、ひとり親世帯では、ふたり親世帯に比べて『（1～2個＋3個以上）あてはまる』の割合が高く、「ひとつもあてはまらない（0個）」の割合が低い。

■ 逆境体験【小学5年生】



■ 逆境体験【中学2年生】

